

11月4日は中小企業診断士の日

昭和23年11月4日、我が国の「中小企業診断制度」が発足しました。

当協会では、中小企業診断士の活動を発信するために、
11月4日を「中小企業診断士の日」として制定いたしました。



SMECA

一般社団法人 中小企業診断協会

会員中小企業診断士バッジが新しくなりました

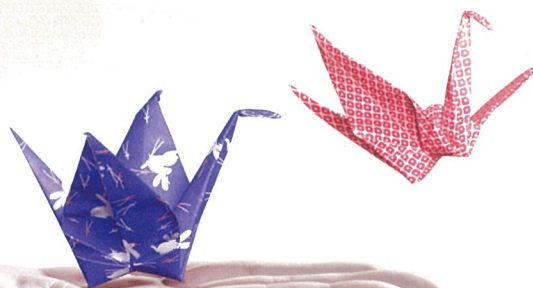
私ども中小企業診断協会では、中小企業診断士のブランドを確立し、中小企業診断士の意義等を広く社会にアピールするためのブランディング戦略の一環として、このたび新たな「会員中小企業診断士バッジ」を製作し、着用を推進していくことといたしました。

【バッジデザインのコンセプト】

羅針盤をモチーフにして、シンプルかつ重厚で、長く身に着けていても古さを感じさせないようにデザインしました。羅針盤は、中小企業の輝かしい未来を指し示す「中小企業診断士の使命」を表現しています。また、主に直線で構成された図柄は、「ぶれない誠意」を表しています。シャープなイメージは若々しく、そして、斬新すぎることがない、愛着を持って身につけられるデザインになっています。



はばたけ 日本の 中小企業



2016年スタート!



11	月	4	日	は
中	小	企	業	
診	断	士	の	日

中小企業経営診断シンポジウム

新たな経営課題への挑戦と経営革新 — 企業と共に未来を拓く中小企業診断士 —

2016.11.8 火

10:30-17:30 会場: 東京ガーデンパレス

参加費無料

どなたでもご自由にご参加いただけます。
ご参加の方は、WebまたはFAXにて事前登録が必要です。

同時開催 無料経営相談会 / 13:00-16:00

中小企業経営診断シンポジウム

主催 (一社) 中小企業診断協会

後援
(予定)

中小企業庁 / 関東経済産業局 / 日刊工業新聞社 / (独) 中小企業基盤整備機構
日本商工会議所 / 全国商工会連合会 / 全国中小企業団体中央会 / 日本経営診断学会

一般社団法人 中小企業診断協会

<http://www.j-smeca.jp/>

平成28年度県協会活動状況報告

(協会名： 岩手県協会)

1. 中小企業診断士のブランディング化への取り組みについて

(「中小企業診断士の日」のイベント内容ほか、取り組み内容を記載してください)

診断士の日の取り組みに関しましては、11月12日(土)に日本経営診断学会東北部会との合同研究発表会を予定しており、これを取り組みの一環として扱う予定。

その他、診断士バッジを希望者に無料貸与し、知名度の向上に取り組む。

2. 海外展開支援事業の取り組みまたは今後取り組みたい内容について

協会として今のところ海外展開支援事業に取り組む予定はない。会員個々の裁量で取り組んでいる事例については、特に把握していない。

3. その他

①岩手県など公共団体等からの委員就任(会員推薦)などの依頼が増えている。

②東日本大震災以降、特に「中小企業診断士」の活躍の場が増えている。

③診断士の知名度(資格、協会、会員個人)が高まっていることを実感している。

ばん茶
せん茶



イラスト

谷村 享二

盛岡市中ノ橋通にある岩手銀行旧本店(旧中ノ橋支店)の赤レンガの建物(国の重要文化財)が、3年間にわたる保存修理工事を終え、「赤レンガ館」として一般に公開された。建物自体は1911(明治44)年の完成であるから、105年の風雪に耐えてきたことになる。

盛岡市中ノ橋通にある岩手銀行旧本店(旧中ノ橋支店)の赤レンガの建物(国の重要文化財)が、3年間にわたる保存修理工事を終え、「赤レンガ館」として一般に公開された。建物自体は1911(明治44)年の完成であるから、105年の風雪に耐えてきたことになる。

盛岡市中ノ橋通にある岩手銀行旧本店(旧中ノ橋支店)の赤レンガの建物(国の重要文化財)が、3年間にわたる保存修理工事を終え、「赤レンガ館」として一般に公開された。建物自体は1911(明治44)年の完成であるから、105年の風雪に耐えてきたことになる。

盛岡市中ノ橋通にある岩手銀行旧本店(旧中ノ橋支店)の赤レンガの建物(国の重要文化財)が、3年間にわたる保存修理工事を終え、「赤レンガ館」として一般に公開された。建物自体は1911(明治44)年の完成であるから、105年の風雪に耐えてきたことになる。

赤レンガ館

宮

健

14(大正3)年にオープンした東京駅の設計者として知られる辰野金吾、盛岡市出身の葛西万司両氏の設計であることはよく知られているが、全国にいくつか現存する両氏の設計になる赤レンガの銀行建物のうち、100年余にわ

私は55年4月に、新入行員として岩手銀行(当時は岩手殖産銀行)の門をくぐった。月日の流れは早いもので、今から61年前のことになる。入行式や、その後1週間にわた

私は55年4月に、新入行員として岩手銀行(当時は岩手殖産銀行)の門をくぐった。月日の流れは早いもので、今から61年前のことになる。入行式や、その後1週間にわた

私は55年4月に、新入行員として岩手銀行(当時は岩手殖産銀行)の門をくぐった。月日の流れは早いもので、今から61年前のことになる。入行式や、その後1週間にわた

私は55年4月に、新入行員として岩手銀行(当時は岩手殖産銀行)の門をくぐった。月日の流れは早いもので、今から61年前のことになる。入行式や、その後1週間にわた

私は55年4月に、新入行員として岩手銀行(当時は岩手殖産銀行)の門をくぐった。月日の流れは早いもので、今から61年前のことになる。入行式や、その後1週間にわた

私は55年4月に、新入行員として岩手銀行(当時は岩手殖産銀行)の門をくぐった。月日の流れは早いもので、今から61年前のことになる。入行式や、その後1週間にわた

私は55年4月に、新入行員として岩手銀行(当時は岩手殖産銀行)の門をくぐった。月日の流れは早いもので、今から61年前のことになる。入行式や、その後1週間にわた